

令和6年8月5日

松阪市議会

議長 坂口 秀夫 様

報告 公明党

行政視察報告書

標記の件について、下記のとおり行政視察を行いましたので、その内容等を報告します。

記

1. 日程 令和6年7月23日（火）～7月25日（木）
2. 視察先 岐阜県各務原市 有限会社るシオールファーム
兵庫県明石市
3. 会派名 公明党
4. 参加議員 代表 松岡 恒雄、小野 建二、奥出 かよ子
5. 報告書作成 松岡 恒雄
6. 視察項目
 - I. 岐阜県各務原市 7月23日（火）
 - 1) コミュニティバス等運行事業について
 - II. (有)るシオールファーム 7月24日（水）
 - 1) 農場ファームの運営状況について
 - III. 兵庫県明石市 7月25日（木）
 - 1) 認知症安心プロジェクトについて

<h2 style="margin: 0;">行政視察報告書</h2>	報告日	令和6年8月5日（月）
	会派名	公明党
	報告者	松岡 恒雄

概要	日程	令和6年7月23日（火） 13時30分～15時00分	視察先	岐阜県 各務原市
	視察事項	コミュニティバス等運行事業について		
	担当部署	各務原市 産業活力部 商工振興課 公共交通政策係		
要	視 察 目 的	コミュニティバスに加え、AIを活用したデマンド交通「チョイソコかかみがはら」の導入とタクシー事業者の輪番による運行等について学び、今後の施策の参考としたい為。		

内容	視 察 要 旨	<p>(1) 市内の公共交通 地区毎にふれあいバスやデマンドサービスを設定 鉄道＝JR4駅、名鉄12駅 民間バス＝8路線 タクシー＝事業所5社 ふれあいバス＝7路線 チョイソコ＝3エリア</p> <p>(2) ふれあいバス（H12～）市内7路線 大人：100円 小学生・障がい者：51円 未就学児：無料 改正：H12～26、H27、R元⇒乗降データに基づくダイヤ調整、 R6⇒立地適正化計画と連動、「居住誘導すべき区域」へパターンダイヤ化の実施</p> <p>(3) ふれあいタクシー（H27.10～R4.9）運行エリア⇒「須衛・各務」「鶺沼南」 停留所＝須衛・各務で30箇所 鶺沼南＝14箇所 1時間に1便程度の運行設定 電話又はWebで発車30分前までに予約 1乗車300円（高齢者は半額＝150円） 課題：ダイヤがわかりづらい、利用者増で新規利用者が定着しづらい</p> <p>(4) チョイソコかかみがはら（R2.10～）⇒お出かけ促進にも取り組むため導入決定 幅広い利用の公共交通サービスへ⇒ふれあいタクシーの課題解決目指す (R6,4月現在) 運行エリア＝鶺沼南①、須衛・各務・八木山、鶺沼南② 停留所：自治会停留所、公共施設、公共交通機関との結節点、スポンサー停留所 停留所：鶺沼南＝①51カ所、須衛・各務・八木山＝77カ所、鶺沼南②＝29カ所 電話又はWebで発車20分前までに予約 1乗車400円または600円 ＊小学生・高齢者は半額 未就学児は無料 事前会員登録制（市民以外も可）</p> <p><運行体制>各務原市（調整・負担金）(株)アイシン（AI配車）市内タクシー事業者（配車・運行） <輪番制度>4社のくじ引きにより担当月を決定 ＊条件を満たす交通事業者は誰でも参画可能 <輪番制度のメリット>タクシー業界と連携、抑止力の働き、新たな事業者との関係構築 <輪番制度のデメリット>調整負担の大きさ、サービス水準の統一、貸与の備品が多い（コスト高） <チョイソコかかみがはらの特徴>輪番運行、既存タクシー車両の活用による初期費用の削減 <利用促進の取組>交通系ICカード3,000円分を1人1回お渡し R5年度⇒341件の申請実績 <周知活動>チョイソコ通信発行、フレイル予防、他部局との連携したポスター作成 <住民との対話>毎年11会場で12回開催し、利用者の声を聞く、チョイソコ利用相談会の実施 <R5年度年代別利用者数>①80歳～＝192人②70歳～＝114人③90歳～＝32人 <R5年度：乗合率>1ヶ月平均：1.2～1.3人 <R5年度：予約の比率>電話：9,150件(91.4%) ウェブ：861件(8.6%) <公共交通機関対策費の予算額の推移>H25:122,457(千円)⇒R6:282,796(千円) <R6.3月末現在の登録者数>1,301人</p>	
		市の特徴	航空自衛隊「岐阜基地」を中心に航空機産業等の製造業が集積 県下No1の「ものづくり」のまち
		所 感	各務原市は生活圏となる地区ごとに「ふれあい」バスやデマンドサービスを設定し、鉄道を軸としたネットワークを形成している。AIを活用した「チョイソコかかみがはら」の導入や全国初のタクシー事業者の輪番による運行にも成功している。松阪市でも本年度より「飯高地区コミュニティ交通かはだ」がスタートしたが、本庁管内の市民の方からもデマンド交通導入の要望も頂くことから、大いに参考となった。

行政視察報告書	報告日	令和6年8月5日（月）
	会派名	公明党
	報告者	松岡 恒雄

概要	日程	令和6年7月24日（水）13時00分～15時30分	視察先	農業生産法人（有）るシオールファーム
	視察事項	農場ファームの運営と直売施設等の状況について		
	担当	代表取締役 滋賀県指導農業士 今井 敏 様		
	視察目的	2022年の日本の食料自給率がカロリーベースで38%に留まり、多くの食料を輸入に依存している。松阪市も若手の育成と確保が急務であり、その在り方を学び、今後の施策の参考としたい為。		

内容	視察要旨	<p>■（有）るシオールファームの強み</p> <p>滋賀県甲賀市にある農場 上質な野洲川の水と近江牛の肥料をふんだんに使った旬の野菜、みずみずしいお米を育て、直売所にて販売、隣接のレストランにて採れたて野菜料理を提供</p> <p>2023年⇒米・野菜・果樹・花の生産での総売上＝2.2億円</p> <p>■るシオールとは？</p> <p>「るシオール」＝(luciole)とはフランス語でホタルを意味し、光り輝くという言葉と解釈</p> <p>（有）るシオールファームの在り方…①社員が輝く②地域が輝く③お客様が輝く④会社が輝く</p> <p>社是；起・努・愛・楽…人間らしく生きていく事！</p> <p>■（有）共同ファームとは？</p> <p>地域の生産調整（麦・大豆）を請け負う、若手農業集団。高齢化と担い手不足の深刻化により県や市、JAの仲介を経て成り立つ。個人出資＝455万円 集落農業改良組合とも関連している</p> <p>■創成期から100年企業を目指す取組</p> <p>設立当初：100%JA出荷米価安定 平均価格19,500(円/60kg) ⇒消費減に伴い下落傾向⇒複合経営へ</p> <p>2024年(R6)から2028(R10)年度までの5年計画により総売上3億円へ、2022、2023年度売上達成</p> <p>米1次流通価格は下がり肥料や軽油の生産コスト増。解決するため価格決定権を持つこと</p> <p>徹底した生産原価の改善（＝コストダウン）の取組⇒無駄をそぎ落とし1円でも多くスタッフへ生産から販売まで⇒俵・kgを¥に変える⇒直接にお客様に買って頂く取組がスタート</p> <p>【例】R4：コシヒカリ⇒A社出荷価格(60kg)で¥11,000- ・直売所価格(60kg)で¥20,520-</p> <p>【例】R4：白 菜⇒A社出荷価格(100kg)で¥5,300- ・直売所価格(100kg)で¥16,600-</p> <p>2018：農家レストランべじらいすオープン 2021：(株)ROPP0設立 2022：6次化部門農林大臣賞受賞</p> <p>品質、収穫量、直販率のアップで目標販売額の達成と多くの商品のお届けでお客様に喜んで頂く</p> <p>■各セクションの問題の改善</p> <p>①生産部⇒米、野菜 ②直売部⇒マルシェブース、レストランブース スタッフ全員で改善へ</p> <p>■主な経営の推移</p>			
		年度	経営面積	取組概要	
		平成6年	40 ha	（有）るシオールファーム 設立 徳地義雄が代表取締役就任	
		平成10年	40 ha	（有）共同ファーム 設立 今井 敏が代表取締役就任	
		平成20年	80 ha	徳地義雄が取締役会長に就任 今井敏が取締役社長に就任	
		平成28年	100 ha	玉ねぎドレッシング⇒モンドセレクション連続金賞受賞	
		令和3年	110 ha	子会社 (株) ROPPO 設立 今井大智が代表取締役に就任	
		令和4年	113 ha	(株) ROPPO アイメックトマトの施設拡張	
		令和4年	115 ha	全国優良経営体表彰 農林大臣賞受賞	
		所感	<p>（有）るシオールファーム 今井社長様から農業・農場経営の様々な取組について学ばせて頂きました。①施設野菜等の高収益作物の自治体との連携②新規就農者支援③牛ふん堆肥の活用④農福連携⑤農場レストラン「Vege Rice」でのカスタマーファースト（＝買う身になって）の視点等が顕著な取組であり、松阪市の農業政策の参考としたい。</p>		

行政視察報告書		報告日	令和6年8月5日（月）	
		会派名	公明党	
		報告者	奥出 かよ子	
概	日程	令和6年7月25日（木）10時00分～11時30分	視察先	兵庫県 明石市
	視察事項	認知症あんしんプロジェクトについて		
要	担当部署	明石市 福祉局 高齢者総合支援室 高齢者施策担当課 施策担当係		
	視 察 目 的	<p>松阪市の高齢化率は30.9%。高齢者人口のピークとなる2040、2060年に高齢化率増加が予想される。</p> <p>明石市の認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを学び、今後の施策の参考としたい為。</p>		
内 容	視 察 要 旨	<p>■～認知症にやさしいまち明石～ みんなで「安心」、「支える」、「寄り添う」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本人の尊厳確保⇒本人に寄り添う 本人の意思表示ができる 本人の意思を伝える ⇒あかしオレンジ手帳へ意思表示の記載、成年後見制度 ・家族負担の軽減⇒介護の負担を抱え込まない いつでも気軽に相談できる ⇒認知症サポート給付金、あかしオレンジ手帳、あんしんチケット、（若年性）認知症 家族会、認知症カフェ、GPS貸与 ・地域の理解の促進⇒地域のみんなが認知症を理解し、受け入れる ⇒（オレンジ（認知症））サポーター養成、キャラバン・メイト養成、シルバー・ゴールドサポーター養成、オレンジサポーター協力事業所、高齢者応援企業、高齢者福祉月間(9月) ・医療と介護の連携⇒認知症初期集中支援チーム ・早期発見と対応⇒高齢者補聴器購入費助成、あかしオレンジチェックシート、 ⇒認知症診断費用全額助成、認知症相談ダイヤル ・認知症あんしんネットワーク会議⇒行政・地域総合支援センター（地域包括支援センター） ・ケアマネジャー・介護保険施設、サービス事業所・かかりつけ医・民生児童委員 ・警察などの支援者 ※認知症になると何もできなくなる訳ではない！ <p>◎認知症あんしんまちづくり条例（2022年（令和4年）4月施行）</p> <p>◎認知症早期支援事業「兵庫県版認知症チェック」を明石市版に改編</p> <p>※DASC21（東京都長寿医療センター研究所が開発した認知症総合アセスメントシート）を活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オレンジシートによる自己診断 ・認知症診断費用助成（診断費用を全額助成） ・認知症と診断された人への支援 <p>（在宅生活支援のため・認知症サポート給付金20,000円+GPSの基本使用料1年分無料 または、タクシー券6,000円分を給付）</p> <p>◎あかしオレンジ手帳（認知症手帳）</p> <p>基本方針…本人の尊厳確保・家族負担の軽減・地域の理解促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あんしんチケット（3つの無料のサポート券）あかしオレンジ手帳の交付時に一緒に配布 <ol style="list-style-type: none"> 1. あかしオレンジ弁当券 …（20食分） 2. 寄り添い支援サービス券…（10回分） 3. お試しショートステイ券…（1回分） <p>※ケアマネジャー、地域総合支援センター職員、市職員が訪問し、手渡し</p>		
		市 特 徴	<p>日本標準時子午線のまち、源氏物語の舞台、明石象、明石原人、鯛と蛸は全国的に有名</p> <p>昭和56年（1981年）中華人民共和国・無錫市と友好都市提携、11年連続人口増</p>	
	所 感	<p>明石市はこども支援にいち早く取り組み、大変進んでいる。そんな中、高齢者のお声にも迅速に寄り添い支援を進めている。国の保険者機能強化推進交付金も受けて取組む一つ一つが、本当に学びの連続であった。すべての人が松阪市に住んで良かったと言って頂けるように、高齢者支援を進めていきたい。</p>		

【各務原市議会・議場にて…】



【宥るシオールファーム・今井社長様と…】



【明石市議会・議場にて…】



【オレンジ手帳…】

